

2023年日本平和大会in鹿児島ニュースno.12



発行:2023年日本平和大会実行委員会(事務局:日本平和委員会内) 2023/10/30

Tel 03(3451)6377 Fax 03(3451)6277 Email: heiwataikai@j-peace.org

兵庫県実行委

市民シンポジウム 「県下の戦争国家づくり」開催

兵庫県実行委員会は29日午後、神戸市内で「市民シンポジウム・兵庫県下の戦争国家づくり」を開催。県下11市町から約70人が参加しました。

主催者あいさつで津川和久実行委員長は、「今年の平和大会を成功させるということは、1つは九州・南西諸島・沖縄の実情を学び、そのたたかいに連帯するために鹿児島に代表を送り出すこと、2つ目は戦争国家づくりのなかで自分の県、町がどうなろうとしているのかをつかみそれを許さない世論と運動を広げる契機とすること」と、今回の市民シンポジウムの趣旨を説明しました。

シンポでは、10人が報告。県内の「基地強靱化計画」の具体化、陸自伊丹駐屯地をはじめとする6カ所の基地の状況が報告されました。さらに、神戸と尼崎での自衛隊への住基台帳情報の提供や学校現場への自衛隊の浸透状況とそれを許さないたたかいについて報告されました。

報告の後の質疑・討論で、「平和大会の報告会も行おう」「シンポの報告をパンフにしてはどうか」などと提案があり、閉会あいさつで津川実行委員長が「ぜひ取り組んでいきたい」と答えました。

馬毛島のたたかいに連帯する寄せ書き 会場入り口には平和大会オプションの種子島での交流会で渡す寄せ書きが呼びかけ



られ、参加者が「戦争国家づくり許さない」「馬毛島の基地化許さない」などと思いを綴っていました(写真左)。

参加者から1人、鹿児島へ 平和大会の現地参加が呼びかけられ、会場から1人申し込みがありました。また、神戸市須磨区では30人目標で視聴会も予定されており、シンポ参加者にも視聴(会)を呼びかけていきます。受付には平和大会パンフと安保破棄中央実行委のブックレットが並べられ、パンフは22部普及されました。



大会まで12日 オンライン参加を広げよう!

ホームページから直接登録できるようにしました。

オンライン参加を呼びかけるチラシ(別添)も作製しました。

これも活用して視聴(会)を呼びかけていきましょう。